

# 衆議院外務委員会ニュース

平成 21.4.8 第 171 回国会第 7 号

4 月 8 日（水）、第 7 回の委員会が開かれました。

1 第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第 1 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）財団法人平和安全保障研究所理事長 西原 正君

宜野湾市長 伊波 洋一君

拓殖大学海外事情研究所所長

拓殖大学大学院教授 森本 敏君

沖縄大学学長 桜井 国俊君

・中曽根外務大臣、伊藤外務副大臣、北村防衛副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

（参考人に対する質疑）

## 小野次郎君（自民）

- ・在沖縄米海兵隊のグアム移転による抑止力への影響に関し、西原参考人はどのように考えているのか。
- ・第三海兵機動部隊の運用のあり方に関する森本参考人の見解を伺いたい。
- ・グアム移転によって在沖縄米海兵隊員数が定員ベースで 8,000 人減となることへの沖縄県民の受け止め方について、伊波参考人の所見を伺いたい。

## 近藤昭一君（民主）

- ・米国防総省が、米軍基地周辺の土地における利用禁止区域（クリアゾーン）の設定は日本国内には適用されないとしていることについて、伊波参考人の意見を伺いたい。
- ・米軍基地の運用の在り方に係る日米間の取極めが実際には遵守されていないことについて、伊波参考人はどのように考えているか。
- ・辺野古沖への普天間飛行場代替施設建設に係る環境影響評価調査のあり方について、桜井参考人の見解を伺いたい。

## 伊藤 涉君（公明）

- ・日米以外の国々は我が国における駐留米軍の規模縮小をどのように受けとめるかについて、西原参考人の見解を伺いたい。
- ・日米同盟を維持するための我が国による努力の現状について、森本参考人の見解を伺いたい。
- ・在沖縄米海兵隊のグアム移転が沖縄全体、日本全体と

しての負担軽減につながるか否かについて、伊波参考人の所見を伺いたい。

## 赤嶺政賢君（共産）

- ・米側が普天間飛行場の返還に際して条件を付けることに対し、伊波参考人の意見を伺いたい。
- ・我が国が米軍の駐留規模に上限を設けておらず、米軍の部隊運用も米側次第となっていることについて、伊波、桜井両参考人の見解を伺いたい。
- ・在日米軍の再編に伴って進められている自衛隊の強化に係る今後の見通しについて、西原参考人の所見を伺いたい。

## 辻元清美君（社民）

- ・在沖縄米海兵隊のグアム移転と普天間飛行場代替施設の建設が「パッケージ」とされる理由について、西原、桜井両参考人の所見を伺いたい。
- ・宜野湾市民は普天間飛行場代替施設を辺野古沖に建設する計画をどのように受け止めているか、伊波参考人に伺いたい。
- ・辺野古沖への普天間飛行場代替施設建設に係る環境影響評価を比較評価ではなく絶対評価で行う必要性に関し、桜井参考人の見解を伺いたい。

（政府に対する質疑）

## 山内康一君（自民）

- ・在沖縄海兵隊及びその家族のグアムへの移転に伴い思いやり予算の削減を米国に求めていくべきではないか。

- ・我が国政府の地元住民へのきめの細かい対応を可能にするため米軍基地問題を所管する担当大使を新設する必要があるのではないかと。
- ・紛争後の途上国に対する復興支援策として我が国の政府開発援助（ODA）を当該国の教員給与として供することはできるのか。

### 鈴木 馨 祐君（自民）

- ・2006年10月に採択された国連安保理決議第1718号が国連加盟国に対し求めている対北朝鮮制裁の実施状況はどうなっているのか。
- ・北朝鮮によるミサイル発射（2009.4.5）に対する国連安保理における新たな決議の採択に向けた協議はどのような状況にあるのか。
- ・集団的自衛権の行使に関する政府解釈の見直しの必要性に関し中曽根外務大臣はどのように考えているのか。

### 伊藤 渉君（公明）

- ・アジア地域の安定確保のため我が国はより一層のリーダーシップを発揮すべきではないか。
- ・在沖縄海兵隊の役割や構成の改編を可能とした背景や原因はなにか。
- ・在沖縄米海兵隊のグアムへの移転により抑止力の低下が懸念されるが、今後の抑止力の維持はどのように担保されているのか。
- ・日米同盟関係の深化に伴い日米地位協定の抜本的見直しを行うべきではないか。

### 鉢 呂 吉 雄君（民主）

- ・在沖縄米海兵隊グアム移転に伴い建設される司令部庁舎等に関連するインフラ整備を我が国の財政支出ではなく融資により行うべきではないか。
- ・北朝鮮によるミサイル発射の意図について中曽根外相はどのように分析しているのか。
- ・オバマ米大統領がブラハでの行った演説（2009.4.5）で表明した「世界核安全サミット」を我が国において開催するよう米国に働きかけてはどうか。

### 池田 元 久君（民主）

- ・オバマ米大統領によるブラハでの核廃絶演説

（2009.4.5）を受けて、我が国は核軍縮に向けた新たな取組を開始するつもりはあるのか。

- ・本協定の署名に関し、我が国政府から沖縄県に対して説明は適切になされたのか。
- ・本協定に関する我が国の財政支出は財政法第2条1項に規定される支出の目的である「国の各般の需要を充たすため」に該当するのか。

### 松原 仁君（民主）

- ・本協定に関して我が国は国会承認としているのに対し、米国が議会承認を求めないことは対等ではないのではないかと。
- ・北朝鮮のミサイル発射（2009.4.5）を受け、日朝平壤宣言を破棄する考えはあるのか。
- ・我が国独自の対北朝鮮追加制裁措置を講じた上で国連安保理での新たな決議の採択に向け積極的に働きかけを行うほうが新たな決議採択の可能性が高まるのではないかと。

### 赤嶺 政 賢君（共産）

- ・衆議院外務委員会沖縄視察（2009.4.6）の際に普天間飛行場スミス司令官により行われた普天間飛行場の概況説明で「同飛行場がまずできて、それから徐々にその周辺に市街地ができた」との説明がなされたがこの説明は正確なものか。
- ・本協定について米国は議会承認を不要としているが、本協定に関連する米国側の費用負担を確実に確保するための措置はどのように担保されているのか。

### 辻 元 清 美君（社民）

- ・普天間飛行場に米空軍・米海兵隊の飛行場安全基準に定められた「クリアゾーン」を適用していない理由は何か。
- ・2014年までに普天間飛行場の代替施設建設が進展しなかった場合、在沖縄米海兵隊はグアムに移転しないのか。